

# 令和6年度 学校経営方針

## 1 学校教育目標

『笑顔で“か・つ・や・く”する児童の育成』

## 2 めざす子ども像

- (1) **か**しこく＝自らよく学びよく考える子ども（**確かな学力**）
  - ① 学習規律が身に付いている子ども
  - ② 課題意識を持ち、主体的に学習に取り組む子ども
  - ③ 自分の考えをしっかりと持ち、伝え合う（対話的な）ことができる子ども
  - ④ 学習したことを生活に生かす子ども（深い学びの実現）
  - ⑤ 家庭学習を進んで行う子ども
- (2) **つ**よく＝健康でやりぬく子ども（**健やか**）
  - ① 健康や安全に気をつけて生活する子ども
  - ② 明るく元気な声で挨拶や返事ができる子ども
  - ③ 進んで運動し、体を鍛える子ども
- (3) **や**さしく＝思いやりのある子ども（**心豊か**）
  - ① 互いを大切にし、互いの良さを認め合う子ども
  - ② 協力し合って活動する子ども
  - ③ 規律を重んじ行動する子ども
  - ④ 「ありがとう、ごめんなさい」が素直に言える子ども
- (4) た**く**ましく＝すすんで働く子ども（**おもてなしの心**）
  - ① 進んで清掃や作業をする子ども
  - ② 粘り強く最後まで頑張る子ども

## 3 めざす学校像

- (1) 安全・安心な学校
  - ① 清潔で、清掃が行き届いている学校
  - ② 安全に配慮している学校
- (2) 楽しく、活力ある学校
  - ① 挨拶や笑顔があふれている学校
  - ② 確かな学力が保証されている学校
- (3) 保護者や地域に信頼される学校
  - ① 情報発信を積極的に行う学校
  - ② P D C Aサイクルを大切にする学校
  - ③ 地域との交流活動を推進する学校

#### 4 めざす教師像

- (1) 専門職として、東浪見小学校の教育に責任を持つ教師
  - ① 指導力と実践力がある教師
  - ② より高い専門性を持ち指導方法の工夫改善に取り組む教師
  - ③ 意欲と熱意を持つ教師
- (2) 子ども・保護者・地域に信頼される魅力ある教師
  - ① 児童理解に努め、愛情を持って接する教師
  - ② いじめや暴力を見逃さない教師
  - ③ 積極的に家庭・地域との連携に務めようとする
- (3) 心身ともに健康で、人間性豊かな教師
  - ① 心も体も健康な教師
  - ② 自ら手本を示せる教師
  - ③ 児童・保護者・同僚と豊かな人間関係を築ける教師
- (4) 組織を生かし、積極的に経営に参加する教師
  - ① 教育目標を理解し、分掌の組織を生かし協働により児童の教育に取り組む教師
  - ② 自己の長所・短所を知り、「わたしがやります」という気構えを持って行動する教師

#### 5 経営の重点目標と具体策

- (1) 学習指導の充実  
(学習指導要領を理解し、授業改善と家庭学習の充実により学力の向上をめざす)
  - ① 学習規律の徹底を図る。
  - ② 基礎・基本の定着を図る。(授業改善、まなびっ子タイム、指導方法の工夫と改善)
  - ③ 思考力・判断力・表現力を育む。(言語活動や体験活動の充実、授業改善)
  - ④ 家庭学習の習慣化を図る。(実態調査と対策、家庭学習の手引き)
  - ⑤ 読書活動を推進する。(読書タイム、図書室の活用)
- (2) 心の教育の充実 (特別な教科道徳を中心に豊かな心を育む)
  - ① 道徳の授業を核とし、教育活動全体の中で豊かな心の育成に努める。  
(体験活動)
  - ② いじめ根絶に向けた取り組みを行う。  
(いじめ調査、生活アンケートと教育相談、相談箱の周知)
  - ③ 規範意識や社会性の育成を図る。(生活指導、特別活動の充実)
  - ④ 挨拶や清掃活動を徹底させ、人間性豊かな児童の育成に努める。  
(挨拶標語、美化週間)
  - ⑤ コミュニケーション力を育み思いやりの心の育成を図るため、他校種交流、異学年交流を大切にする。(なかよし交流会、学年縦割り活動)
- (3) 健康・安全教育の充実 (常に危機管理に努め、健康・安全教育を推進する)
  - ① 業間を活用し、進んで運動に親しむ習慣と体力の向上を目指す。  
(向寒マラソン、フラフープ大会、一輪車)

- ② 危機管理マニュアルの充実と改善に努め、危機管理意識の高揚を図る。  
(各種避難訓練、安全点検)
- ③ 食や睡眠など生活習慣に関する知識の習得を図り、生涯にわたり健康な生活を送る基礎作りに努める。(早寝・早起き・朝ご飯、食物アレルギー調査と対応)
- (4) 特別支援教育の充実(特別支援教育を支える学校体制づくりを推進する)
  - ① 一人一人にニーズに応じた校内支援体制の充実に努める。  
(就学指導・特別支援教育委員会)
  - ② 職員研修を充実させ、指導力の向上を図り、特別支援教育の視点を取り入れた授業の展開に努める。(校内研修)
  - ③ 保護者・関係機関との連携推進を図る。  
(教育委員会、教育事務所、特別支援学校、医療機関)
- (5) 保護者・地域に信頼される「開かれた学校」づくりを推進する
  - ① 情報発信を積極的に行い、信頼される学校づくりに努める。  
(学校・学年だより、HP、携帯メール、地域行事への参加)
  - ② 学校評価や学校関係者評価の結果を公表し、学校経営の改善に生かし、「地域とともにある学校づくり」に努める。
  - ③ 地域行事には可能な限り協力し、交流を深める。(祭り等)
- (6) 校務等を振り返り、業務改善を推進する。
  - ① ノー残業デー・ノー部活動デー(月曜日)を設ける。
  - ② 自己の勤務時間を振り返り、適正な勤務態勢を整える。
  - ③ 分掌・行事等を協働で行う。
- (7) コミュニティースクールの充実に努める。
  - ① 学校運営協議会の運営に協力する。
  - ② 学校支援ボランティア活動の充実に努める。

## 6 東浪見小の合い言葉

- (1) 「笑顔」と「徹底」
- (2) めざす児童像は、か・つ・や・く(かしこく・つよく・やさしく・たくましく)
- (3) 不祥事防止は、「SWITCHCHECKJ」
  - S → セクハラ
  - W → ワイセツ
  - I → 飲酒運転
  - T → 体罰
  - K → 公金横領
  - J → 情報漏洩
  - CHECK → 自己確認 相互確認
- (4) 組織の円滑な動きのためには  
報・連・相「ほう・れん・そう・(かくにん)」